

ベッコウトンボ調査会

第1回 4月29日(日) 10:00~11:30 参加人数120名

ビジターセンターで受付後、観察路を昆虫や植物を観察しながら30分ほどかけて台地へ移動しました。そこに磐田市消防の「べっくん」が登場。「べっくん」は磐田市の昆虫・ベッコウトンボがモチーフになっている人気キャラクターで、市民の皆さんと一緒に調査会に参加しました。

開会式では磐田市環境課川島課長、NPO 法人桶ヶ谷沼を考える会の今村理事長のあいさつに続き、岩井里山の会の加藤会長から今年のベッコウトンボの羽化の状況についてお話がありました。

桶ヶ谷沼ビジターセンターの細田所長がベッコウトンボの見分け方などを説明した後、参加者は6グループに分かれ、各グループの引率者【野路会（のみちのかい）】から調査方法の説明を受けてそれぞれの観察場所へ移動し、1時間30分ほど草むらを軽く棒でたたきながらベッコウトンボを数えて歩きました。この日の調査では91頭が確認されました。

第2回 5月3日(木) 10:00~11:30 参加人数140名

前日の夜は暴風雨が吹き荒れて天候が心配されましたが、集合時間の9時30分には雨が上がり調査会を開催することができました。4月29日の第1回調査会での91頭を超える結果が期待されましたが、今回確認された頭数は1頭少ない90頭でした。昨年の171頭と比べて大幅に少なくなりましたが、その要因として「3月29日に第1号の羽化が確認された後、4月の気温が高かったため羽化のペースが早まり、調査会の前に個体数がピークを迎えた可能性がある。また1~3月の天候不順も影響しているのではないか。」とのことでした。

この日は、NPO 法人桶ヶ谷沼を考える会による「おけがや自然塾」の開講式も行われ、34人の子ども達とその保護者も調査会へ参加しました。

※本日の調査会で確認できたトンボ

ベッコウトンボ、シオカラトンボ、クロスジギンヤンマ、ギンヤンマ、ヨツボシトンボ、ショウジョウトンボ、コフキトンボ、シオヤトンボ、モノサシトンボ、ウチワヤンマ、トラフトンボ、クロイトトンボ、ハラビロトンボ、コシアキトンボ、キイトトンボ

計15種

ベッコウトンボ調査会 4/29(日)・5/3(木)



べっくん登場



今村理事長あいさつ



調査場所グループ分け



個体数調査中



個体数調査中



調査結果取りまとめ